「子どものための学校事務」100号
特集：これからの学校、学校事務を考える

学校、学校事務は どこへ向かおうとしているのか

「子どものための学校事務」第１００号の特集テーマは「これからの学校、学校事務を考える」です。

★学校、学校事務の現状と政策

昨年暮れの財政シンポや民教連交流研究集会の報告のほか、１月に名古屋で行われた制度研冬の集会での中嶋先生（名古屋大）による記念講演（「改定教育基本法下の『教育改革』がもたらすもの」）と、常任委員による報告、各地からの参加者の発言を収録しました。資料として最近の教育改革に関する政府・財界からの答申や提言を取り上げた年表もあり、今日の学校事務（職員制度）を考える視点をたくさん示しています。

★１００号記念メッセージ

また１００号という節目にふさわしく、制度研とかかわりの深い研究者の方々や地域制度研からのメッセージも掲載しました。是非お読みください。

目　　次

＜　特　集　＞

■改定教育基本法下の「教育改革」がもたらすもの
　－全国学力テストを切り口にして－
■学校事務職員はどこへ向かわされようとしているのか
■事務職員でなく、「学校事務職員」宣言を！
■学校事務への想いと課題
　－冬の集会第２部の報告をめぐって－
■資料：最近の教育「改革」に関する年表（１）

■１００号に寄せて研究者から
　“子どもの権利としての学校事務”の実践的研究を
　さらなる発展と継続を
　学校事務はおもしろい！？
■１００号に寄せて　地域制度研から
　島根・大阪・愛知・福島・長野・群馬・山梨・広島

■第２１回教育財政シンポジウム
　貧困と子どもの未来
　　－生きる・学ぶ・働く権利を子どもたちに－
■民教連交流研究集会からの報告
　それぞれの枠を超えた横断的な交流が求められている

2008年3月31日発行
A5判　64ページ
500円　（送料160円）

編集・発行　全国学校事務職員制度研究会

注文はこちらへ

■　神奈川県横浜市立すすき野中学校　植松直人
〒２２５－００２１
神奈川県横浜市青葉区すすき野３－４－３
TEL 045-901-5896　　FAX 045-904-2439
■　http://www.bekkoame.ne.jp/ha/seidoken/
（「制度研」で検索できます）
■　E-mail　seidoken@ha.bekkoame.ne.jp